

2026 年度入学者選抜 出題意図（総合型選抜）

● ペーパーテスト（読解力を測る問題）

【問1】漢字の読み（語彙力）

本問は、時事文章や論説文等の社会的文章を正確に読み解くための前提となる、基礎的な漢字の読みおよび語彙力を評価することを意図しています。文章の文脈に応じた適切な単語の意味理解と正確な言語知識を備えているかを測定します。

【問2】指示語・文脈把握（文脈理解力）

本問は、文章中の指示語（「それ」「そんな」等）や特定表現が指し示す内容を正確に読み取り、本文の文脈に即して具体的に説明できるかを問うことを意図しています。文章前後の論理的つながりや構造を的確に補足・整理し、客観的に読解する能力を評価します。

【問3】内容の客観的分析・論理的考察（論理的思考力・意見記述力）

本問は、文章中で提示された対比関係、事象の変化、背景や影響などの論理構造を正確に捉え、筆者の主張や問題提起を踏まえた上で、自身の見解を論理的かつ明確に論述できるかという主体的な思考力・表現力を評価します。

【問4】全体の主題把握・概念化（要旨把握力・要約力）

本問は、文章全体を貫く主題や要旨を的確に捉え、その本質を端的な言葉で概念化して適切な「タイトル（題名）」として表現できるかを問うことを意図しています。細部の情報にとらわれず、文章全体の構造と中心的な主張を簡潔にまとめて提示する総合的な要約力と表現力を評価します。

● ペーパーテスト（数的理解力を測る問題）

【問1・問2・問3】判定理由の論理的説明（論理的根拠提示・表現力）

本問は、各記述の判定（正しい／正しくない／どちらとも言えない）に至った根拠を、グラフの具体的な数値や資料に記載されている事実を挙げて、第三者に納得感をもって説明できるかを問うことを意図しています。単なる記号選択にとどまらず、データを正確に読み取る数的理解力に加え、自らの判断の理由を明確な言葉で筋道立てて記述する表現力と論理的説明力を評価します。

● 小論文試験

本問は、現代社会における多様な状況や課題に対し、複数の視点や議論を客観的に把握した上で、その背景・要因を多角的に捉え、自らの意見を論理的に構築・展開する力を問うことを意図しています。また、評価にあたっては、「①設問に対する明確な主張の提示」「②主張を裏付ける客観的・合理的な根拠の提示」「③首尾一貫した論理的構成力」「④適切かつ正確な文章表現および表記」の4つの観点を基準とし、総合的に判定を行います。